

自治体のみなさまへ

# 化粧品びんを 資源に!



従来、化粧品のびんは耐熱素材や乳白色素材のびんがあり、ソーダ石灰素材のびんと一緒にリサイクルすることは技術的に困難でした。そのため、化粧品びんの多くが不燃ごみとして回収されていました。しかしながら、化粧品業界の努力により、現在ではソーダ石灰素材へ変更され、リサイクルが難しかった化粧品びんの量が非常に少なくなっており、化粧品びんを資源としてリサイクルすることが可能になりました。

## 分別収集の対象品として加えることをご検討ください!

分別収集の対象品目に加えていただくこととなりますと、ごみ収集カレンダー、ホームページやリサイクルステーションにおける記載内容を変更することが必要となると思われませんが、是非ご検討くださいますようお願いいたします。



化粧品びんリサイクルのご検討については  
まずは再商品化を委託されている、カレット事業者様にご相談ください!

# ガラスびんリサイクルをスムーズに展開するために

## あきびんの排出ルールを発信中

当協議会では、消費者に向け、パンフレットやホームページなどを通して、リサイクルの啓発活動を行っています。地域により分別収集の方式は様々ですが、あきびんの排出ルールの基本は同じです。回収したあきびんを原料にして丈夫なガラスびんをつくるために、下記の排出ルールの徹底をお願いします。

### 1

#### キャップをとる

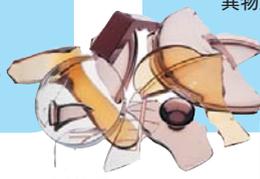
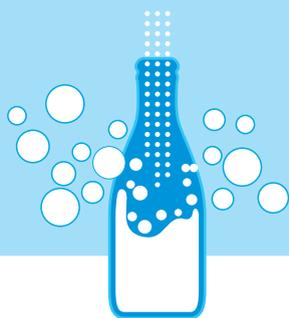
アルミキャップや王冠などが付いたまま排出されると、ガラスびんをつくるときに溶けずに残り、ガラスびんの強度を低下させます。必ずキャップ等を外して出してください。※外れにくい中栓は外さず、そのまま排出してください。



### 2

#### 中をさっと洗う

あきびんに中身が残って汚れていると、腐敗してリサイクルの工程で悪臭が発生。非常に不衛生です。中身を出して軽くゆすいでください。※ラベルは、はがさなくてけっこうです。



耐熱ガラス



陶磁器

異物混入による欠陥びん

### 3

#### あきびん以外のものを混ぜない

- ガラス製品でも、ナベや皿などの耐熱ガラスは、混ぜると欠陥びんの原因になります。
- 茶碗や湯のみ、コーヒーカップなどの陶磁器類が混ぜると、びんの強度を大きく低下させます。
- 農薬や劇薬が入ったびんは、資源化の過程において有毒なガスが発生するおそれがあります。
- クリスタルガラス製のコップや灰皿、また電球や蛍光灯なども混ぜないでください。

### 地球温暖化の防止に向けて

## ガラスびんの3Rが進行中!

### 1

#### びんを軽くする リデュース

厚みを薄くして軽くなって、しかも丈夫なびんが続々登場しています。びんを軽くすることにより、びんの製造段階で使う資源やエネルギーを節約することができます。

### 2

#### びんをくり返し使う リユース

ガラスびんは、飲料容器で唯一リターナブルを実現しています。くり返し使うリターナブルびんは、もっともムダがなく環境にやさしい容器として評価されています。

### 3

#### びんを資源にする リサイクル

使い終わったあきびんは、細かく砕かれて新しいガラスびんの原料になったり、びん以外に断熱材、タイル、アスファルト舗装などの材料としても利用されています。



〒105-0004 東京都港区新橋 2-12-15 田中田村町ビル 8階 TEL:03-3507-7191 FAX:03-3507-7193

<http://www.glass-recycle-as.gr.jp>